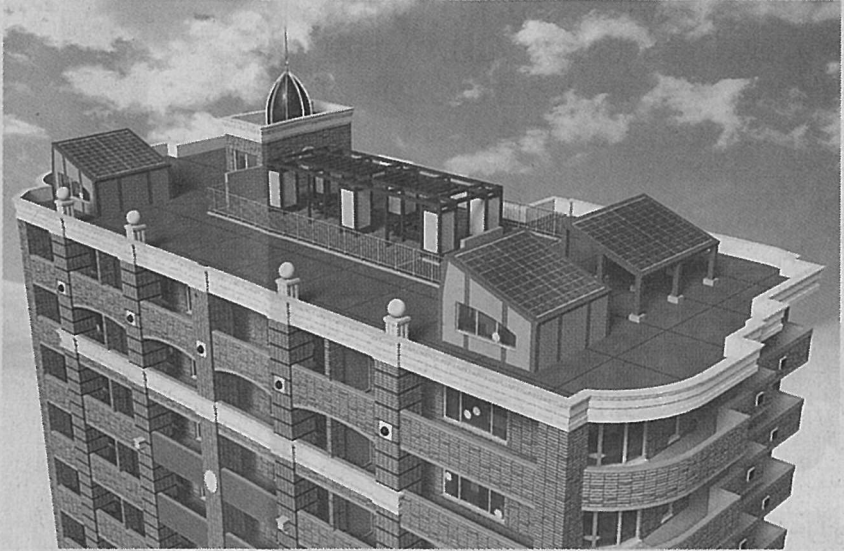


日本グランデのマンション 全物件に太陽光発電

第1弾 札幌に12年 EV用に 充電器も



日本グランデのマンションに設置する太陽光発電設備のイメージ。屋上に設けた台にパネルを備える

マンション販売の日本グランデ（札幌）は道内で初めて、太陽光発電設備を導入した分譲マンション開発に乗り出す。屋上に設置して共用部の電気などを賄うほか、駐車場に電気自動車（EV）の充電器も備える。同社は毎年3棟ほどのペースで建設しているが、今後はすべての物件に同設備を併設する方針で、第1弾は札幌・山鼻地区に2012年2月に完成する予定だ。

建設する「グランデ アール札幌山鼻」（中央区南18西9）は11階建てマンションで40戸が入る。今回導入する太陽光発電設備は三菱電機製。積雪の影響を受けにくいよう屋上に三つの台を設け、その上ソーラーパネル計28枚（5・32キワット）を設置する。廊下など共用部の照明を省電力の発光ダイオード（LED）電球にするなどして、これらの消費電力を太陽光発電で賄う。また、電気自動車やプラグインハイブリッド自動車の充電スタンドを備えるほか、屋根付き駐車場（11台分）

には、個別に使用できる充電用コンセントも併設。この設備で家庭内の電気は賄えない。現在、三菱地所や東急不動産など大手が東京などで太陽光発電設備を導入した物件を開発し始めており、日本グランデはこうした流れが今後加速すると判断した。

同社の平野雅博社長は「販売済みの物件11棟でも、管理組合から要望があれば太陽光発電設備を設置する。環境に配慮したマンション開発に積極的に取り組みたい」と話す。

山鼻のマンションは3LDK〜4LDKで、価格は2千万円台前半〜3千万円台前半の見通し。27日、販売を開始する。

燃料手当3.4%増 今冬の道内企業

北海道経営者協会は17日、道内企業による今冬の燃料手当支給状況の調査結果をまとめた。灯油の値動きに

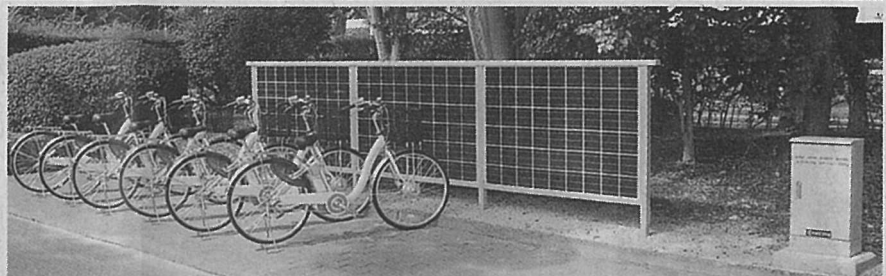
動制を採用している71社の内訳では、約7割の52社が前年と比べ増額、10社が減額、9社が同額だった。支給額は1.77〜3円。昨冬の需要期（昨年11月）を算出するための平均単価は前年調査と比べ8%増の1.72・45円

中国上海市で中国の旅行会社幹部らと会い、中国人観光客の受け入れ体制の強化に努めていることを説明し、より多くの中国人観光客を日本に送り込むよう協力を呼び掛けた。

優勝「甲府鳥もつ煮」

経済効

9月に開催された「第5回B-1グランプリ」で甲府市発祥「甲府鳥もつ煮」が優勝したことによる地の経済効果は、優勝の1年間で約28億円上るとの推計を山梨合研究所がまとめ、日発表した。



太陽電池の電動アシスト自転車の充電ステーション。太陽電池が充電のエネルギーを供給する。